

NPO等による復興支援事業（交流会事業）事業企画コンペ実施要領等に関する質問への回答

岩手県 環境生活部 若者女性協働推進室

No	資料名称	該当頁	該当項目	質問内容	回答
1				岩手交流会の開催数が「2回以上」となっているが、NPO・企業の参加数は、各回の数か。	各回の参加者数として想定している。
2				委託を受けるのは、応募者のうち1者か。	お見込のとおり。
3	業務仕様書	1	3 業務の内容	委託を受けた者は、岩手交流会とオンライン交流会どちらも実施するということか。	お見込のとおり。
4	業務仕様書	1	3 業務の内容 (1)	交流会のグループディスカッション等で取り上げる社会課題は、震災関連に限定されるか。いくつか組み合わせても良いか。	岩手交流会の場合は、社会課題は震災関連に限定しない。オンライン交流会は、被災地支援を行ってきた団体が参加団体の中心となることを想定している。社会課題はいくつか組み合わせても良い。
5	業務仕様書	1	5 業務の仕様 (1)オ	「CSV活動」は、どのような内容を想定しているか。	「CSR活動」は、企業の社会的責任を果たすという義務的な印象があるため、企業の持つ商品や価値を積極的に社会参画に用いて、NPO等との「共創」の取組みにつながる活動として、「CSV活動」という用語を用いた。